

市民百景

第20回

地球を旅した冒険家を選んだ

自然と共に生きる釜石の暮らし

一般社団法人 United Green 山田 周生しゅうせいさん



「地球の未来を考え、自分にできることは何か。これからのような生活を送ってほしいのか。その答えを探すために、私は旅に出ました」そう語るのは、橋野町で自然と共生する暮らしを営む元冒険家・フォトジャーナリストの山田周生さん。

25歳でバイクにまたがり、サハラ砂漠を単独で走り抜けた山田さんの旅は、100カ国以上、地球約75周分にも及びます。世界の秘境や過酷な冒険レース、先住民族の暮らしをカメラに収める一方、各地で進む環境破壊や砂漠化を目の当たりにし、地球の未来について考えたと言います。そこで、環境に対する意識が高まり、廃食用油を燃料に変えるバイオディーゼルカーを自作して、化石燃料を使わない地球一周の旅に挑みました。CO₂を増やさない旅の道中で出会った多くの人や経験が、今の活動につながっていると話します。

2011年、東日本大震災の発生時には、日本一周の旅の最中で花巻市にいた山田さん。バイオディーゼルカーを活かして、物資配送や移動支援に奔走しました。あの時の経験から、釜石に根を下ろし、未来をつなぐ暮らしを作ろうと決意したと言います。

「釜石には、資源も人の力もあります。それを循環させて未来につなげたい」その山田さんの言葉に、このまちから新しい暮らしのあり方が生まれる予感がしました。

すこやかアイドル

「すこやかアイドル」では、お子さんの笑顔とご家族のメッセージを紹介します。1～5歳くらいのお子さんの写真を広報に掲載しませんか？市オープンシティ・プロモーション室（☎27-8463）または市のホームページからご連絡ください



昆 航太郎くん
(2歳)
元気いっぱい
お兄ちゃんと仲良くね



鈴木 ひいなちゃん
(2歳)
笑顔いっぱい元気いっぱい
に過ごそうね♡



吉田 伊吹くん
(2歳)
いっぱい食べて遊んで
大きくなるうね!

